

日本共産党平塚市議会議員団



誰もが安心して暮らせる
平塚市であるために

松本 敏子 議員

通常学級に在籍する
特別な教育的支援を
必要とする児童生徒

市内の通級指導教室は
2校あるが、通うためには
家庭の送迎が必要である。
送迎ができない場合は通級指

導を受けられない。支援の
機会均等のため、自校通級
や巡回指導を促進すべきと
考えるが、見解を伺う。

学校教育部長 令和7年4
月より、神田小学校で巡回
指導を行っている。自校通
級や巡回指導は有効な方法

であり、今後も取り組みを
進めていく。
中学校における取り組
みを伺う。

学校教育部長 ニーズの実
態を把握する段階である。
放課後自主学習教室の
位置付けと展開を伺う。

学校教育部長 小学4年生
から6年生の希望者を対象
に、学習への意欲向上と家
庭学習の習慣化を目指し、

人材確保について伺
う。

人材確保について伺
う。

学校教育部長 課題である
人材確保については、サ
ン・サンスタッフや東海大
学の学生、学校司書や介助
員が参加している。

地区公民館との統合や
複合化について伺う。

学校教育部長 令和7年4
月と金田公民館に町内福祉村
の受け入れを進めており、
他の地区公民館でも機能統
合などを検討していく。

平塚市公共施設等
個別施設計画から
ないか考えている。

地区公民館に取り組みを
進めている方を検討し、その後中央公
民館の在り方や場所、手法
や財政負担などを整理しな
がら検討していく。

ひらつかシーテラス
の検証について
問題はないと条例にあ
るのか伺う。

「平塚市都市公園条例
第11条の権利の譲渡等の禁
止」には、その権利を他人
に譲渡し、又は転貸し、若
しくは利用させてはならな
いとある。本市が使用許可
を出した積木ハウスが、コ
ンビニ事業者に転貸するこ
とで行っている。

出者と許可権者が協議の上
で行っているため、問題は
ない。

都市整備部長 認定計画提
出者と許可権者が協議の上
で行っているため、問題は
ない。

高山 和義 議員

日本共産党平塚市議会議員団
所 属 議 員

無所属



中央公民館休館後のビジョン
は市民の声とともに

佐藤 由美子 議員

問 中央公民館の代替施設
である地区公民館は、地区
要件を緩和するとのことだ
が、中央公民館の機能を果
たすために、地区要件を撤
廃して貸し出すほうが効率
的であり、有効活用できる
と思うが、見解を伺う。

社会教育部長 地区公民館
は地域の拠点という主な目
的がある。また、地区要件
が集中する館については
混乱が生じることも考えら
れるため、現時点で地区要
件の撤廃は考えていない。

企画政策部長 地区公民館
長、資産経営課長、文化・
交流課長、都市整備課駅周
辺地区整備担当課長、社会
教育課長、中央公民館長の
6名である。

問 これまで何回開催され
たのか伺う。

企画政策部長 6回開催
し、その他に現地視察をし
ている。

社会教育部長 候補地の一
つになるとと思うが、そこも
善し悪しを見極めるための
S上に拡散するなどの懸念
もある。小中学生が情報の
指揮を、道徳や特別活動、
総合的な学習の時間を中心
に各教科と連携を図りなが
ら行っている。

学校教育部長 情報活用能
力に含まれる情報モラルの
指導を、道徳や特別活動、
総合的な学習の時間を中心
に各教科と連携を図りなが
ら行っている。

学校教育部長 情報収集に
することについて伺う。

教育総務部長 小学校に入学する
と門が朝8時となるため、子
どもを残して安全を気にし
ながら出勤する保護者も多
いと聞く。「小1の壁」と
も言われている、子どもの
朝の居場所づくりに対する
考え方を伺う。

教育総務部長 さまざまな
面など多岐に渡る課題があ
り、現状では取り組むこと
は難しいと考えている。

教育総務部長 さまたま
対応が考えられるが、見守
り人材や場所の確保、安全
面など多岐に渡る課題があ
り、現状では取り組むこと
は難しいと考えている。

教育総務部長 誰に見守り
を頼むのか、場所や費用な
ど整理しなければいけない
課題がある。それを含めて
研究していく。

教育総務部長 入学説明会の際に、保
護者に簡単なアンケートを
行えばニーズの確認はでき
ると思うが、見解を伺う。

教育総務部長 誰に見守り
を頼むのか、場所や費用な
ど整理しなければいけない
課題がある。それを含めて
研究していく。

教育総務部長 給食費の無償化は、多
少の負担があつても市長の
決意があればできると思う
が、いかがか。

市長 財源の検討は前向き
に取り組んでいきたい。

内閣府委員会の構成メン
バーを伺う。

企画政策部長

企画政策部長